



町内の小学生が集まり 活気にあふれた陸上記録会

10月5日(木)、ジャパンアスリートトレーニングセンター大隅において「第72回大崎町小学校陸上記録会」が開催されました。

各小学校から5・6年生が参加し、100m走や60m障害走(ハードル)、男子1000m走、女子800m走、走り幅跳び、走り高跳び、4×100mリレーがおこなわれました。

子どもたちは、日頃の練習の成果を競い合い、仲間を大きな声で応援し合い、活気あふれる記録会となりました。



地域住民が講師となり授業

10月14日(土)、大崎中学校において「コミュニティ・スクール土曜授業2023」が全校生徒を対象におこなわれました。当日は地域内外の方々を講師として、大学生と将来を考えるワークショップやDIY教室、ラジオのパーソナリティ体験など、多種多様な16講座が開かれました。また、今回初めて理容教室が開かれ、生徒は専用のハサミを使い、ウィッグでカット体験をしました。ハサミは繊細なので落とすだけでも修理が必要になるため、

生徒は緊張しながらも、普段できない貴重な体験を集中して取り組んでいました。



ロードリレー大会で^{たすき}繋ぎました

10月1日(日)、ジャパンアスリートトレーニングセンター大隅において、一般財団法人鹿児島陸上競技協会と鹿児島県実業団陸上競技連盟が主催の「ナンチク杯鹿児島県ロードリレー大会2023 in 大崎」が開催されました。

コースは、同センターをスタート・中間点・フィニッシュとする周回コースで、女子の部は5区間(17.25km)、男子の部は7区間(38.25km)が設定され、高校部門と一般部門合わせて約40チームが県内外から参加しました。

沿道ではチームメイトなどがエールを送り、選手は大崎町を力いっぱい駆け抜けました。